

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2012.02.20~02.24

記事の詳細は、情報検索サービス「キジサク」でご覧になれます

*記事は東京発行・最終版

CHINA

2月20日(月)
レアアース不要モーター量産
日本電産 / 中国など

日本電産は、レアアースを使わない可変磁気抵抗モーターの世界での量産体制を2015年ごろまでに整備する。2000億3000億円投資。EV、HV向け。中国、ポーランド、メキシコで量産。(1面)

京二、上海現法を増資
機械工具 / 信用力高める

京二は、上海市の現地法人「京二(上海)機電科技」の資本金を、現在の1500万円から5月をめどに5000万円に増資する。現地日系工場などに機械工具を拡販するうえで、信用力を高める。(7面)

富士通BSC、中国合併
奇瑞汽車 / 車向け組み込みソフト

富士通ビー・エス・シーは、中国自動車メーカーの奇瑞汽車グループと、自動車向け組み込みソフトウエア開発などのIT関連業務を担う合併会社「智行科技」を設立した。(10面)

脅威の国 - 中国が7割
2位インド / 3位韓国

日本経済にとって脅威となる国を尋ねたところ、中国と答えた企業が68.4%

インド・コルカタの通勤列車。同国政府によると2011年度(2011年4月 - 2012年3月)の経済成長率は6.9%の低水準に落ち着く予想(ブルームバーグ)



1位になった。2位インド(25.1%)、3位韓国(10.5%)だった。マンパワーグループが1004社に調査。(18面)

2月21日(火)
パナソニック、中国生産
車載用キャパシター / 年400万台

パナソニックは、広東省の工場で環境対応車向けインバーター用フィルムキャパシターを2014年から生産する。2015年度に400万台を目指す。現在、富山の工

場はフル稼働。(3面)

ヨコオ、環境対応で専門部署
中国3拠点統括 / 規制の変更対応

ヨコオは、4月に中国の3拠点を統括する環境関連の専門部署を現地に新設する。中国での環境規制強化の動きに対応するのが狙い。現地の環境規制の変更や追加に迅速に対応。(3面)

現地製盤線で増産投資を半減
正田製作所 / シャフト部品

正田製作所は、2012年内に中国で現地

ASIA

2月20日(月)
パナソニック・協栄会が解散
調達本部機能、シンガポールに移転

パナソニックと取引のある中小製造業で組織するパナソニック・協栄会が3月末で解散する。パナソニックが4月に調達、物流の本部機能をシンガポールに移転、調達構造を変える。(1面)

「小売り進出」3本のキー
ASEAN市場攻略

ASEANの消費市場が急速に拡大。小売り各社の現地進出も本格化する中、ASEANビジネス成功のカギを握るのは①パートナーの選定②市場ニーズの把握③外資規制への対応。(18面)

FUK、中韓で調達進む
スマホ関連加工装置

FUKは、スマートフォン向けのフィルムやガラスの加工・貼り付け装置のグローバル生産を急ぐ。中国、韓国などの協力企業と連携、部材調達から生産、組み立てなどを分業化する。(22面)

2月21日(火)
日立造船、プロセス機器の合併
インドISGECと新会社

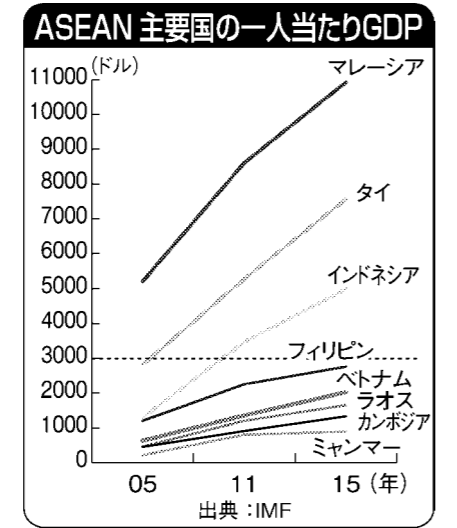
日立造船は、プラント機器事業で技術・販売提携を結ぶインドのISGECとの合併で、プロセス機器の設計・製造会社を新設する。新会社は「ISGEC日立造船」。従業員約400人。(7面)

東芝、蒸気タービン発電を受注
インド火力 / 374億円

東芝は、インド火力発電公社がカルナタカ州に建設を計画している超臨界石炭火力発電所向けの蒸気タービン発電設備3プラントを受注した。受注額は、4億7000万ドル(約374億円)。(9面)

インドで水処理設備を初受注
神鋼環境ソリューション

神鋼環境ソリューションは、インドの合併会社ジングルITTFコベルコエコが水処理設備を初受注した。バンドー化学の新工場向けで、排水処理設備とボイラ設備からなる。(14面)



ASEAN主要国の外資規制	
国名	内容
タイ	資本1億\$未満、1店舗当たり最低資本2000万\$未満の小売業、飲食料品販売が外国人事業法で定める外資規制業種の対象
マレーシア	デパートや専門店は、外資100%出資が可能だが、デパートは2000万\$、専門店は100万\$の最低払込資本金が必要
インドネシア	営業床面積400平方メートル以上のミニマーケット、同1200平方メートル以上のスーパーマーケット、同2000平方メートル以上のデパートには外資出資が可能
フィリピン	外資100%出資が可能。ただし、最低払込資本金250万\$以上が条件
ベトナム	2009年1月から小売り・流通業で外資100%の出資が可能に。ただし、2店舗目以降は許可制
カンボジア	外資100%出資が可能
*ジェトロ「アジア小売市場の今」より抜粋	

2月22日(水)
東南アに知財の支援組織
バンコクに事務局 / ジェトロ

日本貿易振興機構(ジェトロ)は、東南アジアで活動する日本企業の知財活動を支援する組織「東南アジア知財ネットワーク」を3月に設立する。事務局はタイのバンコク事務所が担う。(2面)

ASEANと特許審査連携
タイなどとも体制整備 / 特許庁

特許庁は、タイ、インドネシア、ベトナム、マレーシアのそれぞれと、特許審査結果の相互利用などの導入を検討。合意すれば日本とASEAN主要国で特許審査を早める体制がほぼ整う。(1面)

三桜工業、海外70工場に拡大
自動車部品 / インドネシアなど新設

三桜工業は、海外で自動車部品の生産拠点を大幅に増やす。インドネシア、ブラジル、メキシコで車用配管製品や樹脂製品の工場を建設し、国内外合わせ58を2016年度には70工場に拡大。(5面)

平岡工業、ゴム金型でタイ進出
年内 / 改造・メンテ開始

平岡工業は、自動車用ゴム金型関連の事業でタイに進出する。年内の稼働を計画。まず金型の改造やメンテナンスから。全量を現地の車部品メーカーに供給する。同社初めての海外拠点。(5面)

タイで小径ドリルの量産
イワタツール / 月産1万5000本

イワタツールは、5月をめどにタイで小径ドリルの量産を始める。アジア向け特殊工具や標準工具で、月間生産量は1万5000本。また現地に新工場を建設し、2013年春に増産体制。(7面)

サカタインクス、2新工場
ベトナム・インド / 生産能力2倍

サカタインクスは、ベトナムとインドで、2015年3月までにインク生産能力を増強する。ベトナムは第2工場を新設。インドには新棟。新聞向けなど生産能力を2倍以上。(12面)

マレーシア教育センター始動
トクヤマ / 新工場の従業員育成

トクヤマは、太陽電池用多結晶シリコンの大型工場を建設中のマレーシアで、国内と同規模の教育センターを稼働した。新工場で働く現地採用の従業員を育成する。(12面)

光洋産業、ベトナム生産
木材用接着剤 / 食品用容器50%

光洋産業は、ベトナムで接着剤などを生産する現地法人を設立し6月稼働。月産能力は木材用接着剤が200万、プラスチック製品用容器が50万。ベトナムには木製家具の工場が集中。(12面)

山九、ベトナムに2事務所
ダナン・フエ / 中部地区の日系向け

山九は、現地法人がベトナム中部の都市ダナンとフエにそれぞれ事務所を開設した。ダナン港、空港発着のフォワーディング業務や中部地区進出の日系企業の作業に対応する。(14面)

丸紅の合併に47億円融資
インドネシア / みずほコーポ

みずほコーポレート銀行は、インドネ

メーカー製のNC旋盤を導入、投資を従来の2分の1に抑えて自動車用ステアリング向けシャフト部品の生産能力を増強。年産1割増の330万個体制。(5面)

ディスコ、第10サポート拠点
ウエハー切断装置 / 大連・惠州に新設

ディスコは、ダイサー(ウエハー切断装置)などの精密加工装置や加工ツールの販売、保守点検のためのサポート拠点を、中国の大連と惠州に開設した。中国のサポート拠点は10カ所目。(7面)

2月22日(水)
日立造船、ゴミ焼却設備を受注
上海市 / 日量2000トン

日立造船は、上海黎明資源再利用から大型ゴミ焼却炉の設備工事を受注した。大規模処理に適したストーカー式で、処理能力は1日当たり2000トン。技術サービスも提供する。(6面)

帝国電機、2営業所を新設
天津市・昆明市 / 完全無漏洩ポンプ

帝国電機製作所は、3月中をめどに天津市と雲南省昆明市に営業所を新設する。完全無漏洩ポンプ(キャンドモーターポンプ)の現地需要に応える。中国の営業所は21拠点目になる。(6面)

TIS、天津DCのラック倍増
800 / 現地IT・金融系需要

TISは、現地法人を通じて運営する天津のデータセンターを増床する。サー

シアで販売金融事業を営む丸紅の関連会社に対し、総額6000万ドル(約47億4000万円)の協同融資を実行した。建設機械や自動車の需要が伸長。(23面)

堀田電機、アジア展開
銅加工 / 生産管理システム

堀田電機製作所は、主力の銅加工や生産管理システム開発のアジア展開に乗り出す。タイ・バンコクに現地法人を設立、年内に生産管理システムの開発に着手。銅加工は夏をめどに設立。(29面)

ベトナムに上下水道整備研修
JICA・関係連など

国際協力機構大阪国際センター、関西経済連合会などは、26日からベトナムの上級行政官を対象にした上下水道整備に関する研修を実施する。44人が来日、上水と下水を一体的に研修。(33面)

2月23日(木)
シャープ、インドの専売2.5倍
100店舗 / 白物・TV拡販

シャープは、2012年度をめどにインドの専売店を約2.5倍の100店舗体制に拡充する。全土に販売・サービス網を巡らす事務機のルートを活用して、白家電や薄型テレビなどの販売を強化。(1面)

ホンダ、インドの2輪販売拡充
地方・農村部に軸 / 3000店体制

ホンダは、インドの2輪車事業で、地方や農村部で販売店網を拡充する。ニーズの高いエンジン排気量100ccクラスの2輪車を拡販する。4倍弱増の3000店体制を構築する。(5面)

杉本金属、タイでプレス部品
まず家電 / 自動車部品も

杉本金属工業は、3月上旬にタイでプレス部品の生産を始める。タイの家電メーカー・SNCフォーマーと合併で、まずエアコンなど家電向けを生産する。日系向け自動車部品も。(5面)

マレーシアでAT生産
ダイハツ / 現地生産化

ダイハツ工業は、マレーシアに自動変速機の生産子会社「明石機械マレーシア」を設立した。現地生産でコスト競争力を強化。将来は主要拠点のインドネシアへの輸出も想定。(5面)

タイ・印・中国で事業化調査
旭精機工業 / 小型プレス機

旭精機工業は、小型のトランスファープレス機の海外展開で、中国やタイ、インドなどに2013年3月期に事業化調査。

バを設置するラックを現在の400から夏ごろに800に倍増する。中国のITや金融系企業でのDC需要に対応。(10面)

中国・欧州規格向けフィルム
三菱樹脂 / 食品包装

三菱樹脂は、スーパーマーケットなどでの精肉や鮮魚の包装向けに、中国と欧州の規格に適合したフィルムを4月から発売する。国ごとに添加する物質や溶出量に独自の規格を持つ。(12面)

2月23日(木)
上海でマンションの浴室販売
ハウステックHD

ハウステックホールディングスは、上海市に現地法人を設立した。日系マンションディベロッパー向けの浴室販売を開始する。現地の大手バスルームメーカー科逸グループと生産提携。(15面)

高松 上海、週3往復
春秋航空 / 火・木・日曜発

春秋航空は、3月25日から高松 上海便を週3往復体制にするため、国土交通省に申請した。火・木・日曜発となる。ビジネス客などからのニーズに応え増便に踏み切る。(27面)

2月24日(金)
三菱電機、日中同時に生産開始
ワイヤ放電加工機 / 世界戦略機

三菱電機は、3月1日に発売するワイ

ヤ放電加工機の世界戦略機「MVシリーズ」を、日本と中国で同時に生産を開始する。新興国をはじめ金型や部品加工の微細化、高精度化ニーズ対応。(6面)

瀋陽の新工場開業
北川鉄工所 / 油圧チャック

北川鉄工所は、瀋陽市の工作機械向け油圧チャックの新工場が開業した。延べ床面積2793平方メートルで、量産品を手がける。日系工作機械メーカーなどの現地調達ニーズに対応する。(6面)

上海に技術センター開設
バンドー化学 / 技術情報を収集

バンドー化学は、バンドーマニュファクチャリング上海に技術センター「バンドー中国技術中心」を開設した。海外技術拠点は初めて。伝動ベルトや工業製品などの技術情報を収集。(7面)

ひと
思い通りにはいかない

「将来は中国に特化したカウンセリング用の化粧品関連機器を開発していかねければ」と、モリテックス社長の松岡昇さん。

「いくら説明しても、我々の思い通りにはいかないことがあるから」機能や価格、サービス体制も含め、現地のニーズをくみ上げる。(20日=15面)

チーズ製販でインドネシア合併
雪印メグミルクと伊藤忠

雪印メグミルクと伊藤忠商事は、インドネシアのロダマスと合併で、インドネシアにプロセスチーズの製造・販売会社を設立する。雪印の技術とロダマスの販売、伊藤忠の原料調達力を融合。(15面)

東大がインド事務所
日本の大学に留学生呼び込む

東京大学はインド・ベンガルール市に「東京大学インド事務所」を開設する。日本政府の推進事業の一環で、海外大学共同利用事務所。日本の大学にインド人留学生を呼び込むための情報提供。(21面)

ひと
追撃のろし

「インドネシアの2輪車市場では電子制御式燃料噴射装置をめぐる技術競争と、販売・マーケティング活動の高付加価値化がポイントになる」と話すのはヤマハ発動機社長の柳弘之さん。

「もともとあったシェアを取り戻す計画」と、ホンダ追撃のろしを上げる。(20日=6面)

タイ洪水

帝人、出荷を再開
工業用繊維 / シートベルトなど

帝人は、洪水被害を受け操業を停止していたテイジン・ポリエステル(タイランド)の一部生産を再開した。シートベルトなど工業用繊維を生産し、洪水被害後に初めて出荷した。(20日=11面)

住友バーク、タイ閉鎖
半導体キャリアテープ

住友バークライトは、洪水で生産停止中の半導体実装用搬送材料(キャリアテープ)の生産拠点を閉鎖する。今後はシンガポールから供給する考え。順次、顧客から認証取替する。(22日=1面)

東芝、エアコン生産再開
10拠点のうち7拠点が再開

東芝は、グループ企業の東芝キャリアのタイ工場が操業を再開した。同工場は小型エアコンを生産している。洪水で操業停止となったグループ10拠点のうち7拠点が再開した。(22日=9面)

企業 **モノチヤンネル**

固有の技術と製品が存在する日本のおもづくり企業。各社各種の知恵と工夫に富んだ企業の中から、貴社にとって選りすぐりの企業が見つかります。

特集 **モノチヤンネル**

ものづくりを取り巻くさまざまな切り口でお役立ちコンテンツを掲載。話題のイベントや業界界などにスポットを当てた企画、ビジネスの動きが読み取れます。

読み物 **モノチヤンネル**

インタビュー、コラム...ものづくりに関する最新の視点と、課題を語るタチや組織、現場に浸った1回読み切り記事のなかには、発見をひらくヒントが隠れています。

教育イベント **モノチヤンネル**

ものづくりに関する全国各地のイベント・セミナー情報を掲載。開催イベントを含む情報入手を通じて、貴社の情報感度とネットワークを高めます。

専門・技術 **モノチヤンネル**

ものづくりを支える多様な技術を専門技術を幅広く紹介。業界や製品に特化したポイント解説で、貴社のインテリジェンスが深まります。

地域 **モノチヤンネル**

全国各地のものづくり企業を地域単位で紹介。地場産業など、その地域ならではの個性派企業が見つかります。